

未来都市創造に関する特別委員会実地視察報告

今後、三宮再整備事業の中で、新・神戸文化ホールの整備が予定されていることから、参考とするため、令和2年3月17日、神戸国際会館こくさいホールを視察しました。

神戸国際会館こくさいホールは、神戸最大のターミナル・三宮駅から地下で直結された便利な立地にあり、2,022席を有する劇場の形は3層構造で、サイドバルコニーは3段配置されています。阪神・淡路大震災で全壊しましたが、文化の復興を求める市民の声が高まり、平成11年に再建されました。

神戸国際会館こくさいホールとともに、神戸の芸術文化発信の拠点となり、三宮エリア全体を盛り上げられるようなホールの整備が望まれます。

